

第7回

キャンパスベンチャー グランプリ全国大会

本社主催

日刊工業新聞社は3月3日、東京・飯田橋のホテルグランドパレスで「第7回キャンパスベンチャーグランプリ(CVG)全国大会」を開催した。CVGは全国8エリアで開催され、各エリア大会のグランプリ・準グランプリを受賞した精鋭たちが東京に集い、熱意のこもった13件のプレゼンテーションを繰り広げた。経済産業大臣賞・ビジネス部門大賞は早稲田大学大学院の胡浩さん、文部科学大臣賞・テクノロジー部門大賞には日本工業大学専門職大学院の原顯寛さんが選ばれた。学生の所属先は3月3日現在。

講評

20年後の日本はどのような国になるのか。どのような国の姿を目指すのか。そのために我々は、生産と消費の縮小、新興国の成長による国内の空洞化現象の進行および担税力と雇用の担い手の喪失など、暗いキーワードが並びます。さらに、東



一柳 良雄 審査委員長

医療、日中間ビジネス 時流に敏感なプラン多数

日本を、世界から尊敬され、成功者は素直に祝福される社会を構築するために、担税力と雇用創出力を持った「イノベーションカンパニー」の創出が不可欠で

中環境ビジネス、スマーモ行つプラットフォーム、クラウドコンピューティング、地域活性化などが取りあがらね、学生も時流に敏感なことがわかります。また、私たちが大人の責務で、思いやりや社会貢献

経済産業大臣賞 ビジネス部門大賞

WEBサイトを活用した情報集約型プラットフォームの提供による日中環境ビジネスの推進事業

早稲田大学大学院

胡 浩さん



これから実際に事業を、たことはタイミング的に進める上で、賞を受賞し、も非常に重要な意味を持

文部科学大臣賞 テクノロジー部門大賞

STEMセルバンキング「幹細胞が誰でも活用できる社会を目指す」

日本工業大学専門職大学院

原 顯寛さん



事業計画の推進に協力。謝の気持ちでいっぱいいた

プラン概要
ウェブサイト・J-C

G M (http://je. s. m. j. e.)で、環境技術を持つ日本の中小企業

資金の調達、日中間にまたがるプロジェクトマネジメントに難しさを感じて

今月末の公開を目指してシステムを仕上げ、初期情報を掲載してから営業活動とPR・宣伝活動を展開して

設立から早稲田大学の永田勝也教授、小野田弘士准教授に指導・サポートしていただきまし

プラン概要

へその緒に含まれてい

るさい帯血は白血病などの治療に役立つ。出席時に採取・保管し、自身

東日本震災による原発事故で、幹細胞の保管が話題になっています。私の場合、約4年前、化粧品会社に勤務して

性化するには細胞レベルからではないか、幹細胞に興味を持ちました。幹細胞を調べていくと、さい

帯血が究極に若い細胞として、難病などの治療に極めて高い可能性があ

ることを知りました。一方、貴重なさい帯血が日本では99・5%以上捨て

られている事実を衝撃を受けました。改善したい

中国進出をサポート。日本企業が日本側のサイトに技術・製品情報をアップロードし、それを翻訳して中国側のサイトに掲載。簡単に安価に情報を伝達し、ビジネスをつなぐ

への対応、環境・法律の専門知識、IT企業との連携体制、日中双方での強いネットワーク、日中間の綿密な調整・プロジェクトマネジメントなど、いろいろな要素を備えなければなら

と自信を持っています。システムやサービスによって、日中間の中小企業レベルでの環境ビジネスの円滑化・活性化を図る環境に恵まれ、チームの形成や資金の調達をクリアできました。事業を遂行するためには異文化

たは家族のために必要なたき活用する。従来のフロセスは臨床検査技師の手で約3時間、同プランは医師・助産師でも実施でき、30分程度に短縮

が99・5%も捨てられていた事実を改善します。次に難病治療に貢献できる未来市場を、日本に創造したいと考えていま

す。「未来と自分は変えられる。未来のために積極的に投資すべし」の気持ちで、インベ

ションによる市場創造を実現し、グローバルに展開していきたいと思

っています。

TDK賞

東京工業大学の加藤五郎博士と武井武博士が、発明した磁性材料フェライトに注目し、工業化したことで知られるTDK。さまざまな電子部品・材料を世の中に送り出し、エレクトロニクス社会の発展に寄与したベンチャー企業の元祖といえる存在。創造によって文化、産業に貢献する

審査委員会

委員長

一柳 良雄氏—一柳アソシエイツ社長

委員

柿原 宏充氏—経済産業省経済産業政策局新規産業室企画官

池田 貴城氏—文部科学省研究振興局研究環境・産業連携課長

首藤 健次氏—マザーズシステム・ジャパン社長

西尾 昇治氏—東京商工会議所中小企業部部長

近藤 邦治氏—起業支援ネット評議員

上野 祐子氏—上野流通戦略研究所社長

寺園 晃二氏—TDK テクノロジーグループ技術企画部主幹

長井 伸明氏—日本マイクロソフト デベロッパー&プラットフォーム統括本部ビジネスインキュベーションシニアマネージャ

吉田 宣也氏—日本M I Tエンタープライズ・フォーラム副理事長

特別賞の 説明

TDK賞

マイクログラフ賞

世界最大のソフトウェア会社となったマイクロソフト。ベンチャービジネスの可能性を世に知らしめ、創業家のビル・ゲイツ氏はアメリカンドリ

ームの体現者として起業家の目標であり続ける。現在、日本法人の日本マイクロソフトは社会への貢献、企業市民活動に力

を注いでおり、その観点も反映して独創的なアイ

デアに「マイクロソフト

ローアアップも実施す

る。

賞を贈り、次代のIT

文化、産業に貢献する

社会は「夢、勇氣、信

賞を贈り、次代のIT

文化、産業に貢献する

社会は「夢、勇氣、信

賞を贈り、次代のIT

文化、産業に貢献する

社会は「夢、勇氣、信

賞を贈り、次代のIT

文化、産業に貢献する

社会は「夢、勇氣、信

賞を贈り、次代のIT

文化、産業に貢献する

社会は「夢、勇氣、信

賞を贈り、次代のIT

文化、産業に貢献する

社会は「夢、勇氣、信

賞を贈り、次代のIT

文化、産業に貢献する

社会は「夢、勇氣、信

賞を贈り、次代のIT

文化、産業に貢献する

社会は「夢、勇氣、信

賞を贈り、次代のIT

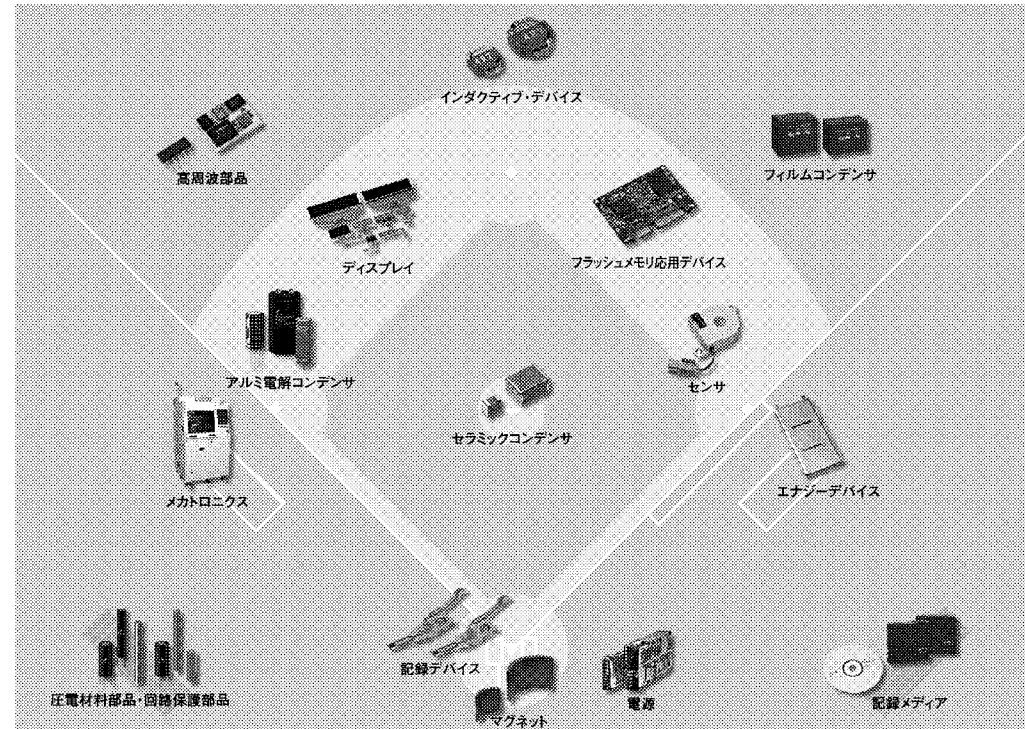
文化、産業に貢献する

社会は「夢、勇氣、信

素材から部品、デバイス、設備まで。 TDKは、チームワークでお客様の声にお応えします。

チームスポーツである野球は、守備位置や打順によって、選手に求められる素質が異なります。そのため、いくら素晴らしい投手がいても、勝利に結びつくとは限りません。TDKは、素材から部品、デバイス、設備など豊富なラインナップを提供しています。「こんな課題を解決してほしい」そんなお客様の声に、総合力でお応えします。

製品ラインナップ



2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に見舞われた被災者の皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。

エースだけでは、野球は勝てない。